

津山朝日新聞

夕刊

津山朝日新聞社
岡山県津山市田町13
電話0868-22-3135

あすの天気
明日 西のち北の風、晴れ昼過ぎからくもり、ところにより夕方から雨
明日の日出
〃 日入
〃 月齢
昨日の最高気温
26.5度
今年の最高気温
26.2度
けさの最低気温
9.7度
今年の最低気温
9.7度

明日の日出
6時15分
17時21分
26.2度
22.5度
20.7度
12.9度
9.7度

「魅力的なまち」へ提言書

県立4高校連携「地域創生学」

高校生の視点 4分野で8件提案 谷口市長に提出

津山市内の県立4高校(津山、津山東、津山商、津山工)が連携して地域課題の解決策を探る講座「地域創生学」を本年度受講した生徒たちが20日、魅力的なまちづくりに向けてまとめた提言書を谷口圭三市長に提出した。

「産業」「観光」「医療・福祉」「教育・人材育成」の4分野で、8グループがそれぞれ提案。▽農業の魅力を知ってもらうため、農業に関する情報をホームページに出してほしい▽レトロな街灯や埋め込み式照明などで町全体をライトアップし、宿泊客が夜も楽しめるようにしてほしい▽災害時に高齢者を守るために高校生が防災意識を高める場所を作ってほしい▽将来、地元での進路を選択肢の一つとして考えるようにするため、小学5年からの授業に体験授業を取り入れてほしいなど、高校生の視点でつくったアイデアをまとめた。

この日、代表の8人が山北の市役所を訪問。提言書を受け取った市長は「一つひとつに感銘を受けるきっかけに

森林資源保存や活用理解

多彩な催し満喫 家族連れら大勢

第21回「森林(もり)を考える岡山県民のつどい」(同実行委主催)が22日、大田のグリーンヒルズ津山で開かれ、大勢の家族連れらが多彩な催しを通じて木の魅力を体感し、森林資源の保全や活用への理解を深めた。

テント村の木工教室コーナーでは、クラフト小物やヒノキ箸作りが人気を集め、子どもたちは父母らに手伝ってもらいながらパーツを接着したり、かんざしをかけた夢中で工作を展示販売コーナーには、いすやプランターケースといった木工品、さまざまな銘木、建築用の端材が格安で販売されたほか、テイクアウトの飲食ブースもにぎわっていた。

箸作りを楽しんだ沼の主婦・延原理衣さん(38)は「親子での工作



ヒノキ箸作りを楽しむ来場者

は初めて。かんなで削る感覚が気持ちよく、ヒノキの香りにも癒やされていた。

「娘たちも夢中の様子です」と話していた。

一方、ペンタホールでは山下晃功島根大学名誉教授が「カーボンニュートラル時代、木育の新时代を拓く」と題して基調講演し、来場者は熱心に聴講。このほかブルーベリーの苗木とヒノキの入浴剤のプレゼントもあった。



事業承継支援で協定

津山商工会議所 日本政策金融公庫 交渉をサポート

津山商工会議所は20日、日本政策金融公庫と「事業承継支援に関する連携協定」を結んだ。同公庫の全国のネットワークを活用し、管内の後継者がいない中小企業や小規模事業者の事業承継のためのマッチングに取り組む。

全国的に大きな課題となっている中小企業の事業承継を促す狙い。会議所は会員企業への関連情報提供と事業譲渡希望者の掘り起こしを進め、同公庫は該当する事業者が事業承継マッチングサービスに登録後、相手先を探求して希望があれば売り手、買い手双方の面談を調整するなど交渉をサポートする。

山下の津山商工会館での締結式で、松田欣也会頭と佐藤文昭日本政策金融公庫津山支店長が覚書に調印。松田会頭は「会員企

業を守るために大変有効。県内の後継者不在率は63.4%と全国を上回り、マッチング支援により企業活動が受け継がれ、事業者の減少、地域経済の衰退に歯止めがかかることを願っている。

佐藤支店長は「マッチング支援の申込実績は昨年度3,000件を超え、前年度の8倍に上る。会議所との連携ががきになり、地域が必要とされる事業を一つでも多く次世代につないでいくため全力で取り組みたい」と述べた。

同様の協定は県下12会議所では倉敷、総社、児島に次ぎ4例目。

事業承継支援の連携協定を交わした佐藤支店長(左)と松田会頭

男女共同参画プラン

津山市審議会 谷口市長に答申

津山市男女共同参画まちづくり審議会は20日、2023年度から5年間を計画期間とする「第5次津山男女共同参画さんさんプラン」(素案)を谷口圭三市長に答申した。市は11

「12月のパブリックコメントを経て来年3月に策定する。」

「男女がともに安心して暮らすの実現」

「あらゆる分野への男女共同参画の推進(女性活躍推進計画)」の四つの柱を掲げる。第

「あらゆる暴力の根絶(DV防止計画)」

「人権の尊重と安全・安心な暮らしの実現」

「あらゆる分野への男女共同参画の推進(女性活躍推進計画)」の四つの柱を掲げる。第

「あらゆる暴力の根絶(DV防止計画)」

「人権の尊重と安全・安心な暮らしの実現」

「あらゆる分野への男女共同参画の推進(女性活躍推進計画)」の四つの柱を掲げる。第



提言書を谷口市長に手渡す4校の生徒たち

県「レベル2」維持

直近1週間 新規陽性者増加

新型コロナ

県は21日、新型コロナウィルスに関する直近1週間(13~19日)の県内感染状況を公表した。新規陽性者数は4,905人と前週(3,441人)比約4割増で、8週間ぶりに増加に転じた。一方で病床使用率は前週比3.4ポイントの15.4%に改善。総体的な切迫度は「レベル2」に据え置いている。

新規陽性者数の増減率は1.43倍、前週・前々週比(0.88倍)から悪化。重症者用病床



谷口市長にプラン(案)を答申する遠藤会長ら